

学校教育目標

- ・やさしい子
- ・よく考える子
- ・がんばる子

めざす学校像

「みんなが元気で明るい
きれいな学校」

〒350-1315 狭山市北入曽980

TEL 04-2958-2718

Fax 04-2958-2719

新生入間野小学校

校長 加藤 仁

入間小学校から129名、他校からの転入生7名を迎え、462名の児童で新生入間野小学校がスタートしました。私自身も初めて狭山市で勤務することになりました。長く所沢市の小学校や所沢市立教育センターに勤務していました。新しい地で勤務することに、様子が違うだろうと思っていましたが、人間はどこかでつながっていることを改めて感じ、気持ちが次第に前向きになりました。それは、前千葉校長とは若いころからの知り合いで、分からないことは気軽に電話できる間柄でした。また、校長室の歴代の学校長の写真を見て驚いたのですが、4代の大澤達雄校長は父のいとこにあたる方で、小さいころからよく知っている人でした。しかし迂闊にも本校の校長をされていたのを知らずにいました。また、6日の日に学区を回った時、幼稚園に挨拶に伺うと、私が中学校2年生のとき教えていただいた数学の先生が、その園長さんであることが確認でき、たいへん驚き、またうれしい気持ちになりました。そのような懐かしい恩師が近くにいらっしゃったりお世話になった親戚が以前の校長を務めていたりした学校に着任できたことをたいへん喜んでいきます。

4月6日には、本校の旧5年生が、入学式の準備のために登校しました。何と全員が春休み中にもかかわらず登校し、体育館の清掃や式場づくり、1年生の教室の準備や校内の清掃等、本当によくやってくれました。中には腕を骨折している子もいました。その子までもが、学校や入学する1年生のために働きにわざわざ来てくれたことに、大変感謝しています。4月1日に校長室の横の桜が開花し、漠然と祝福してくれているような感じがしましたが、6日の新6年生の姿から、この学校に来られたことを本当にうれしく感じました。

さて、新生の年にあたり、本校の教育目標を改定しました。学校の教育目標は、保護者・教職員・地域の人々が、次代を担う子どもたちに期待を寄せる「めざす人間像」です。今、求められているのは「児童が意欲的に学び、主体的に考え、判断し、仲間と共に成長しあう力」を育成することです。その基になるのは、健康でたくましい心と体、継続的に自らを高めていこうとする強い意志です。そこで、総括目標として『自分に自信をもち、学ぶ喜びや友達と一緒に活動する充実感を味わえる児童の育成』としました。

また、児童には知・徳・体のバランスのとれた人間として成長してほしいという願いのもと

- ・やさしい子
- ・よく考える子
- ・がんばる子

を本校の教育目標としました。入間野小学校は児童が増え、地域も広くなりました。この新生入間野小学校がますます栄えますよう、保護者の皆様や地域の方々のご理解、ご協力をぜひお願いいたします。



(4月6日 準備登校の様子)

転出職員	
千葉 收 校長	狭山市立入間川小学校へ
宮崎 修 教諭	〃 広瀬小学校へ
志村充康 教諭	〃 入間川東小学校へ
藤井絵里 教諭	〃 広瀬小学校へ
金子里美 教諭	〃 山王小学校へ
生田智子 教諭	〃 南小学校へ
水野靖子英語活動支援員	〃 奥富小学校へ

校 長	加藤 仁	教 頭	日下部 和史
教務主任	福島 一章	音楽・算数	江田 美恵子
算数・図工等	中島 信久	養護教諭	榎本 久子
1年1組	遠藤 幸枝	1年2組	小島 由美子
2年1組	増子 友美	2年2組	伊藤 由美
3年1組	渡邊 孝子	3年2組	小林 知恵
3年3組	小山 勝美	4年1組	坂本 保子
4年2組	中川 雅之	4年3組	石井 有香
5年1組	岩瀬 直樹	5年2組	畑 早苗
5年3組	荒幡 知絵		
6年1組	岡田 俊久	6年2組	小峰 悦子
支援員：永井和枝 熊谷さやか 賀田雅子 矢島由希			
英語支援：吉野さゆり 田中 直子			
校務：楢原 五郎 遊馬美佐子			
給食：小坂 善美 平田千代美 菅野 京子			

転入等職員	
加藤 仁 校長	所沢市立東所沢小学校より
中島信久 教諭	狭山市立 広瀬小学校より
江田美恵子教諭	狭山市立 入間小学校より
小峰悦子 教諭	狭山市立 入間小学校より
岩瀬直樹 教諭	狭山市立 堀兼小学校より
小山勝美 教諭	入間市立 高倉小学校より
石井有香 教諭	育児休業より復帰
中川雅之 教諭	狭山市立 入間小学校より
増子友美 教諭	狭山市立 広瀬小学校より
小林知恵 教諭	新採用
熊谷さやか特別職員	狭山市立富士見小学校より
賀田雅子 特別職員	狭山市立水富小学校より
矢島由希 特別職員	新採用
吉野さゆり英語活動支援員	広瀬小学校より
田中直子 英語活動支援員	柏原小学校より
貴志基昭	初任者対応講師
関谷道雄	初任者指導員

入間野小学校は以下のような学校をめざします

『みんなが元気で明るいきれいな学校』

- ・ 気持ちのよいあいさつで始まり、終わる学校
- ・ 児童が安心して通える学校
- ・ 児童、保護者、地域と学校が信頼で結ばれた学校
- ・ 地域に開かれた学校
- ・ 環境が整備され、清潔な学校

以上の項目がめざす学校です。職員一丸となってこの達成に向け努力していきます。

「玫瑰（はまなす）や今も沖には未来あり」中村草田男

誰しも好きな言葉や詩があるのだと思います。私は中村草田男の「玫瑰（はまなす）や今も沖には未来あり」という俳句に心惹かれます。少年のころのある日、草田男は海辺に立ち、漠然と未来への夢や希望を水平線のかなたに見ていたのだらうと思います。いつしか年がたち、大人になって再び海を訪れたとき、自分の将来への夢や希望が今もあることをしみじみと感じている光景が目に浮かびます。そばにはハマナスの花。

人は思うようにいなくて苦しいときがあります。しかし、将来に夢や希望をもち、あきらめないことが大事だということ。また、人間には困難を乗り越える柔軟性や忍耐力があるのだということこの俳句を思い出すたびに感じます。しかし、今回の大震災は今までに想像できなかった未曾有の災害となってしまいました。故郷が壊滅的な被害にあわれた方々のお気持ちは私には想像の範疇をはるかに超えています。東北の太平洋岸はがれきが片付かないままです。でも、その海の先に、未来を見てほしいと願っています。